

高野山真言宗  
紫雲山菩提院  
西光寺

四国三十三観音霊場  
第2番札所  
百八観音霊場  
第41番札所

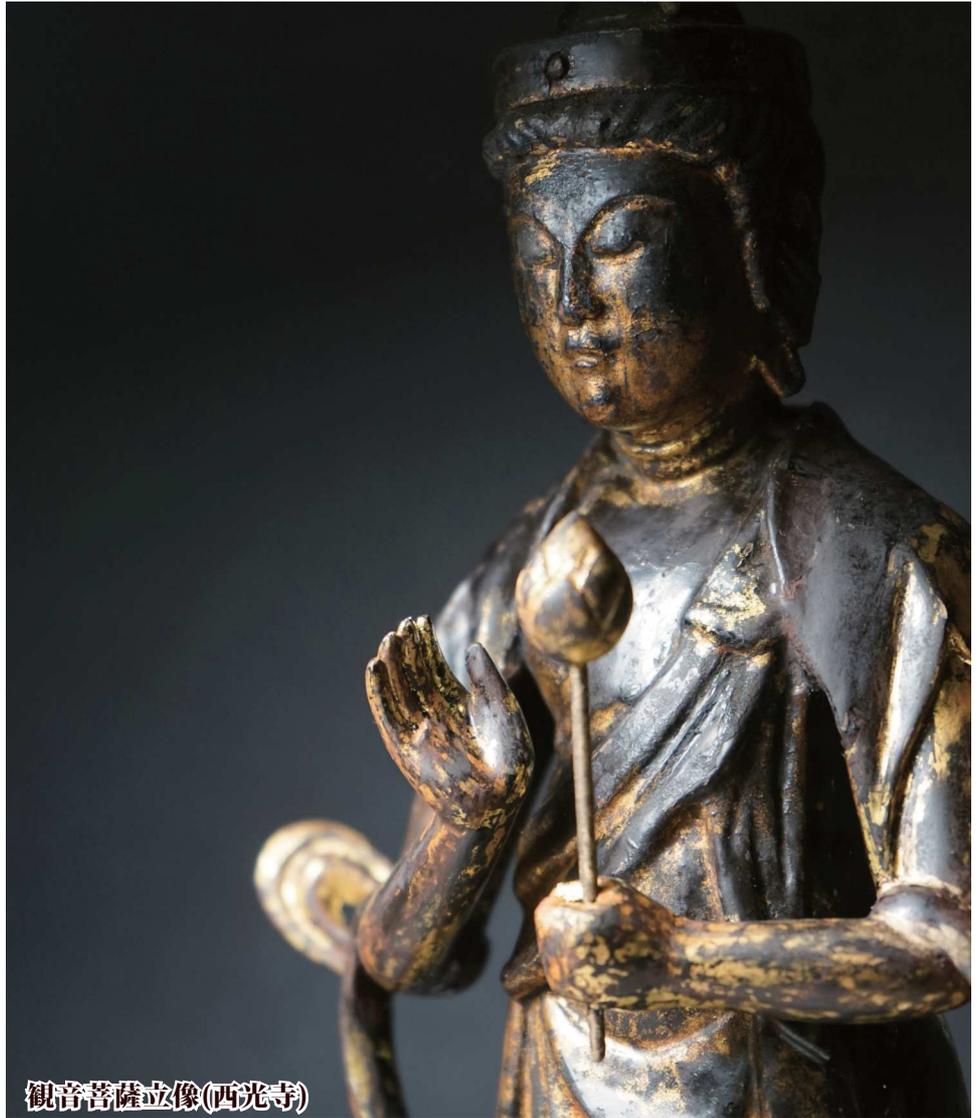


〒771-1702  
徳島県阿波市  
阿波町稲荷53  
TEL 0883-35-2784  
ホームページ  
<https://saikouji.tokushima.jp>  
発行所 西光寺  
発行人 澤 善弘

ご本尊 阿弥陀如来 ご縁日

# 本尊護摩供

毎月15日 午前10時 奉修



観音菩薩立像(西光寺)

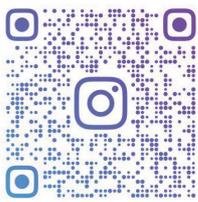
西光寺の諸尊

## 観音菩薩

聖観音と呼ばれます。「音」生きとし生けるものの声を聞き、「観」ありのままに観察することから観音。さまざまな形（人間の姿、生物の姿、物や自然、或はできごと）に変化して生死の苦海に迷う私たちを救ってくださる仏さまです。

写真の尊は、檀家さまのお仏壇に相当損傷した状態で見つかりました。施主さまのご喜捨によって修復させて頂き、本来のお姿で本堂へ入仏されました。

ところで、観音さまに出会う旅、四国三十三観音霊場をご存知でしょうか。お納経・ご朱印を頂きながらゆつくり巡礼できる魅力ある霊場です。



四国三十三観音霊場  
公式Instagram

# 戒名の話



住職 善弘 澤

平成22年春に入寺してから、今春で干支がひと回り致します。西光寺護持会役員（総代世話人）の皆さまをはじめ、檀信徒の皆さまに支えて頂き、お寺を護持することが出来ております。心より感謝を申し上げます。

お寺の護持発展こそ、檀信徒の皆さまの幸せに繋がるんだという意識で今後もご本尊にお仕えして参る所存です。

日々の法務の中で、「お戒名料はいくらでしょうか？」とお訊ね頂くことが多々あります。

そこで、戒名の正しい意義について知って頂きたく解説をさせて頂きま

## 戒名とは？

「道」がつく世界に入門すると師匠より「名」を授かります。華道や茶道等：相撲界に弟子入りすれば「しこ名」を親方からつけてもらいます。

同様に、仏道に入ったとき、即ち「仏弟子」となったときに師匠から授かる名前が戒名です。お坊さんの場合は、僧名が戒名ですから私の戒名は「善弘」です。

戒とはいはしめ、ひとことで申しあげるとすれば「仏さまとして生きていく心構え」のこと。

他宗派とは異なり、真言宗お大師さまのみ教えは「即身成仏（そくしんじょうぶつ）」ですから死んでから仏と成るのではなく、オギャーと生まれた時点で人は仏であるという前提に立ちます。

自分は仏である、という自覚を持って生きる、「生き仏としての心構えを師匠より授かったときに名乗る」のが「戒名」ということです。

## いつ授かるべきか

「戒名は生前に授かるのが本義」と説明するとええ！？と驚かれます。

本来は、お寺での法要や行事に、信者の方がお参りに来られて一緒に拝む。そうしているうちに和尚さまより、

「熱心にお参りに来られますね。そろそろ、仏の道を歩まれますか？」

「ぜひお願いします！」と心が決まったときに、

「では仏の弟子となる儀式をしましょう。」というところで受ける儀式を「授戒（じゅかい）」

といいます。授戒を受け仏さまとして生きていく心構えを授かった証に頂くのが「戒名」です。

つまり、真言宗においては、「戒名は生前に授かるべき」です。

しかし、現代では、亡くなったときのご葬儀で戒名を授かる方がほとんどです。ご葬儀には授戒作法も含まれています。

## どなたから授かるか

「仏弟子となった証に頂くのが戒名」ならば、お師匠さまがいるはず。どなたか？すばり、「菩提寺の本尊さま」です。

☆菩提寺（ぼだいじ）  
先祖代々一族が信仰や徳をおさめてきた寺

西光寺のご本尊は、阿弥陀如来。先祖代々檀家であれば、両親、祖父母先祖、祖先…と代々ご本尊の弟子となつてこられたはず。

そして、檀家の皆さまの各家庭のお仏壇の中心には、菩提寺のご本尊をお迎えしております（寺だより第5号参照）。

しかし、戒名は住職が考えるのでしょうか？との疑問があります。

住職は「ご本尊にお仕えするお給仕役」でありご本尊の身の回りのお世話をさせて頂いているに過ぎませんが、仏事があれば本尊に成りかわって現場へ赴き、導師をつとめます。

「ご本尊の弟子となる」ということは、「住職の弟子となる」と言っても過言ではありません。

住職からしても、生前に信仰（親交）のある方はよく存じあげております。葬儀に際し、「このような方でしたね」と想い出が浮かび、その方ゆかりの文字を戒名に選ばせて頂くのが生前戒名に次ぐ理想です。

生前からよくお寺に入り入ることは「ご本尊と親しむこと」であり、「住職と親しむこと」でもあり、戒名にもつながります。

「臨終のその時にご本尊と住職の顔が浮かぶ」ようなお寺づくりを目指したいと思っております。しかし、檀家の皆さまとお会するのは「法事や葬儀のみで限定的」です。この点が私の長年の課題です。



### 戒名の種類と意味

真言宗の一般的な戒名には、3通りあります。

#### ①○○○○居士\信女

信は信じる、士は男の人。よくお寺にお参りに来られ、仏の教えを信じ、激烈な信仰心を持ってよく拜まれる男性のことを居士(しんじ)、女性を信女(しんによ)と呼びます。

#### ②○○○○居士\大姉

住宅には「居間」があり、家族が集まる部屋です。同様に、お寺の本堂が間(まゝ空間)です。お寺のお手伝いをされ、法要にはいつも本堂に座って居るなあ…という男性が居士です。居士よりさらに篤信な方、ということですが。

地域で活躍する女性を姉さんと呼びます。

「あの姉さんに聞けばわかる」と絶大な信頼を寄せられています。そのように仏さまのことは何でも知っていて、よく拜まれる女性を讃えて大姉(だいし)と呼びます。

#### ③○○○院

一説に、院号の起源は

天皇家にあり、一部の限られた皇族にしか院号は授けられませんでした。一般の檀家さんに「院号を授けることはない」という昔からの流れを護り続けるお寺、地域も現存しており、こちらの方が正統派です。

また、高野山真言宗の総本山、高野山金剛峯寺は、高野山全体が金剛峯寺です。その中に沢山のお寺(それぞれ○○○院)があり、これを塔頭寺院(たっちゅうじいん)と呼び金剛峯寺を構成する一寺院です。ひとつのお寺(建物)を金剛峯寺というのではありません。

西光寺に置き換えれば仏の世界に紫雲山という一山境内地があつて、その中に○○○院というお寺を建立して院主となる、というのが院号を授かる本当の意味です。

「生前お寺に住みこみで修行し、院主をつとめる位徳を積んだ方」に院号は授けられたはずですが。

### 戒名料は

#### おいくらですか？

本来「戒名料」という言葉は存在しません。生前の信仰や修行の度合いを徳分を金額に表すことはできないからです。

故人が、生前に積めなかつたかも知れない修行や信仰による徳分を

「うちの人はこのくらい修行させて頂いたことにしてください。」と遺族の方が故人に成り代わって、後からの布施行で徳を積む。これが戒名のお布施の解釈です。

聞かれた場合、お寺としても「お気持ちで：」とお応えしております。(地域の相場をお伝えすることもあります。)

「お四国参りに○周行きました！」と語られる方もおられますが、菩提寺ご本尊の仏さますら知らない、菩提寺に行ったことがないという方も多いように思います。

しかし、戒名の本義からすれば日頃からもつと菩提寺にお参りすべきではないでしょうか。

### 縁日の法要 生前に徳を積む

「皆さまがお参りに来る機会が限られている。菩提寺としてこれではいけない。皆さまと一緒に手を合わせる機会を設けたい！」と準備を進めて参りました。

仏さまには「ご縁日(えんにち)」があることをご存知でしょうか。一説に、神仏に会える日「会日(えにち)」がなまつて「縁日」になったと云われます。

西光寺の本尊阿弥陀如来のご縁日は15日です。これから、毎月「本尊護摩供」の法要を行つて参ります。

「お寺の門をくぐるのは敷居が高いんよ」というお声も届がっております。しかし、「戒名の大事は生前に徳を積むこと」です。ぜひ、お気軽にお参り頂き一緒に手を合わせて、ご本尊に親しんでみませんか？



ご本尊 阿弥陀如来 縁日  
毎月15日 午前10時 本尊護摩供 8月は午後7時  
○1時間程度 各種祈願、供養もできます。(1願500円、御供は随意)  
○法話、お茶のお接待があります。時間が許せば相談事もお受けします。

## 令和4(二〇二二)年 西光寺年中行事



- 1月28日(金) 星供開白
- 2月3日(木) 星供結願
- 6月15日(水) 弘法大師降誕会
- 並本尊護摩供 午前10時〜
- 7月 大般若御祈禱
- 本町北(5日) 本町南(6日)
- 伊勢(第2日曜日・10日)
- 大次郎(未定・要相談)
- 森沢(土用入りの日・20日)
- 初盆お参り
- 8月 仏送り 午後7時〜
- 15日(月)
- 11月21日(月) 弘法大師御影供 午後3時〜
- 12月31日(土) 納め護摩 午後10時〜
- 除夜の鐘 午後11時30分〜
- 毎月 15日 午前10時〜 本尊護摩供
- 第2土曜(昼)写経
- 月2回水曜(夜)ご詠歌

### 守護御札について

ご本尊の阿弥陀如来さまに  
約1カ月間、皆さまの家内安全、  
五穀豊穡、息災延命等を祈願し  
た御札です。観音さまの御札も  
お授けさせていただきます。

**奉修本尊供**

紫雲山 五穀豊穡祈攸  
家内安全 西光寺

**札**

息災延命 奉修南  
家内安全 観音菩薩守護祈攸  
四国三十三観音霊場 第二番紫雲山西光寺

### ○御札のまつり方

玄関(外でも中でも可)に、南向きか東向きに取り付けてください。家の中に魔が入り込むことを防いでくれます。押しピンではなく、テープを使用してください。何度も貼り直しが可能で、剥がした場所も傷まない、「マスキングテープ」をおススメ致します。取り付ける場所と御札に、お塩を振りかけてお清めしてから貼るとなおよいでしょう。

### ○古い御札について

御札の効果は1年間です。古くなったものは、ご参拝の節に、本堂前の「御札納め箱」にお納めください。お参りに伺うと、古い御札の上から、新しいものを貼る、「重ね貼り」を目にします。毎年、古い御札は剥がし、場所を清めてから新しい御札を取り付けてください。

### ほしく 星供厄除祈願

受付します  
1月20日締切

運勢の変わり目の節分に心身を一層清め、ひたすら皆さまの「息災延命」を祈る真言密教の秘法を星供(ほしく)といいます。

住職が1週間本堂に籠り、1日3座計21箇座の星供護摩を修し、誠心誠意、祈願致します。

詳細・申込は案内用紙をご覧くださいませ。

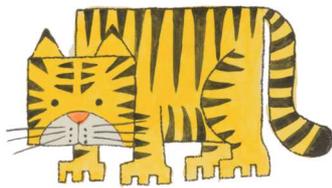


# 令和四(二〇二二)年 年忌繰出表

ご法事(回忌法会)	ご逝去の年
一 周忌	令和 三年
三 回忌	令和 二年
七 回忌	平成 二十八年
十三 回忌	平成 二十二年
十七 回忌	平成 十八年
二十五 回忌	平成 十年
三十三 回忌	平成 二年
五十 回忌	昭和 四十八年
六十一 回忌	昭和 三十七年

お仏壇のお位牌をお調べく  
ださい。

ご法事をお申し込まれる際  
土日祝は大変混みあいます。  
一ヶ月程前までに打合せの  
ご連絡をお寺までくださりま  
すようお願い申し上げます。



## 仏事あれこれ

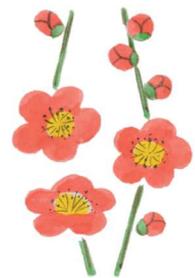
### Q & A

Q

「法事は家でさせていただくもの。」と親から  
伝え聞いております。お寺さんで場所をお借りし  
て法事をさせて頂けるのでしょうか？

A

はい、お寺でも法事をする事ができます。お寺でする法事を「あげ法事」と呼び  
ます。では、自宅法事と、あげ法事、何方がよいのでしょうか。次に挙げる点を、ご  
家族でよく話合って「供養とは何か？」を意識して法事をご計画頂ければ幸いです。



先住弘榮師 第13回忌 R3.1.11 於客殿

### ◎あげ法事(お寺でする法事)

〈メリット(良い点)〉

普段お寺に来られない方もご本尊にお参り出来る、比較的ゆったり座れること等。  
〈デメリット(悪い点)〉

本来家人が行うべき「見えない供養」の機会をお寺が奪ってしまうこと(後述)。

### ◎自宅法事

〈メリット(良い点)〉

家の中から外の掃除、親戚を迎える準備、お寺からご本尊(掛軸)を迎えて祭壇を  
つくる等、仕事が多いです。当日は、導師と有縁の方々へのお接待を行う。こういっ  
た、準備や心配りをさせて頂くことこそ、大切な「見えない供養」であることを忘れ  
てはなりません。また、自宅では「故人の想い出話にも華が咲き易い」といえます。

〈デメリット(悪い点)〉

自宅によっては、「自宅法事のメリットがデメリット」になるかも知れません。

### 西光寺護持会

#### 役員

順不同  
敬称略

名誉総代 中井邦武

総代長 安友勝明

総代 川人芳正

川人秀世

役員の方々は、檀信徒代表としてお寺の護持のためにご尽力くださっております。

主な役割は、お寺の方針を話し合う、ご本尊さまの守護御札、ご法事の案内をお届けする、護持会お初穂を集めること等お寺と檀信徒の皆さまのお世話を務めてくださっております。

#### 会計

川人秀世

#### 世話人

板東久志

新森秀明

小山恒夫

藤川善昭

金井 功

岩城義人

枝澤安司

川人永治

細川敬雄

森友卓司

楠本福一

田中照明

川人義朗

坂東忠一

佐藤有里

田中敏文



皆さまのご理解とご協力を、心より御礼申し上げます。

西光寺護持会

### 高野山真言宗

#### 参与会員

継続年数 入会順  
敬称略

31年 佐藤 一男

15年 中井 邦武

15年 川人 秀世

15年 川人 建介

15年 榎原 浩二

15年 山岸 惠美子

15年 山岸 敬治

12年 山川 好信

9年 山川 惠美子

9年 中井 和代

9年 芝 千鶴子

8年 木村 拓司

6年 山川 太郎

5年 安友 勝明

4年 佐藤 有里

2年 山岸 良子

1年 澤 周妙

1年 澤 善弘

### 参与会に入会

#### しませんか？

高野山真言宗参与会は弘法大師のみ教えを守り弘め、お大師さまの衆生救済のご誓願にお応えすることを目的とする信仰団体です。

参与会はいわば、弘法大師空海さまをお慕いするファンクラブです。

参与会に入会すると、『月刊高野山』という冊子本（ご法話や高野山の行事などの情報誌）が毎月届きます。また、高野山参拝時の優待などの会員特典を受けることができます。

西光寺では、年に1度定例会を開催し、親睦を深めております。



私と  
お大師さまの  
お弟子です  
誰と現代の高野聖

### 檀信徒の皆さまへ 護持会・初穂料 ご協力をお願い

『西光寺護持会』が発足して以来、お寺の護持・営繕のために、檀信徒の皆さまには毎年浄財を募り、積立をさせていただいております。

檀家の皆さまには、護持会費と初穂料の2種類をお願いしております。

年末、世話人さまが各家庭にご本尊さま守護のお札を届けてくださります。その際、世話人さまを通じて護持会と初穂のご納入をお願いします。

世話人さま不在の地域にお住いの場合、住職までご相談ください。よろしくお願いいたします。

### お寺とお仏壇 について

「檀家である」ことは「菩提寺のご本尊をお迎えしている」ということです。ご家庭のお仏壇は西光寺そのもので、本尊阿弥陀如来さまをはじめ十三仏、不動、弘法大師さまがお座りです。

お寺では、檀家の皆さまの息災延命、家門繁栄ご先祖さまの安寧をご祈念申しあげております。

お寺とお仏壇は繋がっています。日々に、お仏壇の前にお座りになられ手を合わせて頂きますようお願い申し上げます。



### 護持会費の 使用目的

護持会費は、主に境内及び本堂等の建築物の護持・営繕のため、また12年に1度の大法事及び涅槃法要のために使用させていただきます。

本堂は築36年、山門は築180年を超え老朽化が進んでおり、将来の為に積立をさせていただきます。

### 初穂料の 使用目的

初穂料は、ご本尊さまと檀信徒の皆さまのご先祖さまに対するお供え料（線香、ろうそく、花、仏飯、供物等）として使用させていただきます。

### ご納入について

○時期  
毎年12月頃

○納入方法

① 世話人さまにお渡しする

※世話人さま不在地区

② お寺に持参

③ 現金書留

④ 振込

○金額  
1万円

(護持会初穂の合計)

阿波市農業協同組合  
アワシノウキヨウ  
8296  
本店  
ホンテン  
101  
普通預金  
宗教法人西光寺  
3993798

- ④振込先
- ・金融機関名
  - ・フリガナ
  - ・金融機関コード
  - ・支店名
  - ・フリガナ
  - ・支店コード
  - ・貯金種目
  - ・受取人
  - ・口座番号

### 護持会会計報告

毎年、西光寺役員総会（総代・世話人会）において会計報告を行っております。

護持会会計に関する疑問等がございましたら、地域の世話人さまへお問い合わせいただくか、世話人さまがおられない場合、直接西光寺までお尋ねいただきますようお願いいたします。

皆さまのご理解と協力に、心より感謝申し上げます。

西光寺護持会



仏壇・仏具・神具・墓石・石材工事

## ぶつだんのもり

お問合わせ、ご注文は  
☎(088)641-3222  
■〒771-1155 徳島市応神町  
西貞方字仁徳48-1(応神店)



メガネ・補聴器・宝石・時計

## ジュエリー サトウ

あなたの快適ライフを応援します。

阿波町大原11-1

☎(0883)35-2306



料理

## 魚安

営業日/ 月～日曜日  
定休日/ 火曜日  
営業時間/ 夜.17:00～  
阿波町庚申原121  
☎(0883)35-7260

各宗派葬儀・御法要・花環・箆盛等

## セレモニーはやし

阿波町丸山3-2  
☎ (0883)35-2073  
FAX (0883) 35-2736

セレモニーホール

## マルミヤ

(会館葬儀・自宅葬儀・寝台車・花輪)

市場町山野上字大西181-1  
☎ (0883)36-7111  
FAX (0883) 36-7035

## 第68回徳島駅伝

阿波市駅伝チームは市民代表として  
「一蓮托生」でタスキを繋ぎます!!

1月4日阿波市内  
を通過します。  
沿道で応援を  
お願い致します!!




太龍寺ロープウェイ

ロープウェイでらくらく参拝

ケーブルカー

四国八十八カ所21番 四国八十八カ所66番

太龍寺 雲辺寺  
こんぴら奥の院 四国八十八カ所85番  
箸蔵寺 八栗寺



八栗ケーブルカー

### 編集後記

寺だより紫雲閣も復刊号から8年目。檀信徒の皆さまに「正しいことをわかり易く」お伝えできるような心がけて参りました。自分の中で段々ハードルが上がりがけて参りました。毎回発行に難儀しております。今回は新年号となりましたが、1月より本尊護摩供が開白、丁度良かったと思っております。毎月15日午前10時より、皆さまと一緒にできますこと楽しみにお待ちしております。

### インスタグラムはじめました

西光寺公式インスタグラムができました。主に、住職の趣味である「ランニング×霊場巡り」を中心に投稿しております。フォロー頂ければ幸いです。



### 寺だより紫雲閣について

お寺と檀信徒の皆さまを結ぶお寺だよりです。年2程度、心を込めてお届けさせて頂きます。後継者の方が遠方におられる場合、2通目の郵送もさせて頂きます。ご希望の方は、お寺までお知らせください。なお、ご住所を変更された場合、ご一報くださいますようお願い申し上げます。